令和８年11月６日

各　位

会 社 名　ＫＬＡＳＳ 株 式 会 社
代 表 者　代表取締役社長　頃安　雅樹
（コード　6233　東証スタンダード市場）
問合せ先　常務取締役管理本部長　曽谷　雅俊
（TEL　0791-62-1771）

通期業績予想の修正に関するお知らせ

令和７年 11 月 14 日に公表いたしました令和８年９月期の通期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.　通期業績予想の修正について

令和８年９月期の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
業績予想(A)	百万円 11,000	百万円 380	百万円 370	百万円 235	円 銭 43.69
今回修正予想(B)	9,909	260	209	149	28.75
増減額(B－A)	△1,090	△119	△160	△85	△14.94
増減率(%)	△9.9	△31.3	△43.4	△36.2	△34.2
ご参考 令和７年９月期	9,569	267	250	172	32.12

令和８年９月期の個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
業績予想(A)	百万円 10,150	百万円 335	百万円 215	円 銭 39.97
今回修正予想(B)	9,186	167	113	21.69
増減額(B－A)	△963	△167	△101	△18.28
増減率(%)	△9.5	△49.9	△47.4	△45.7
ご参考 令和７年９月期	8,724	168	114	21.25

2. 修正の理由

令和８年９月期につきましては、大企業ほかの設備投資需要を受注に結びつけた産業機器事業・食品機器事業が好調に推移したインダストリーセグメントは、売上・利益ともに予想を上回りました。一方、プロフェッショナルセグメントは、インテリア事業では中東情勢悪化の影響で４月発刊の新カタログの業績効果を充分に発揮できず、発刊費用が重石となり、畳事業・S&N 事業の回復ピッチは遅く、予想を下回りました。また、部門間のばらつきが大きかったコンシューマセグメント、大型案件が少なかったニュー・インダストリーセグメントも予想を下回りました。いずれのセグメントも、第４四半期に充分に回復することができず、令和８年９月期は、売上高は前期を上回りましたが、業績予想との比較では、売上・利益ともに下回る見通しとなりました。

なお、配当予想に変更はございません。

以上